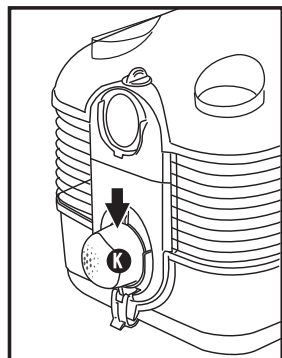
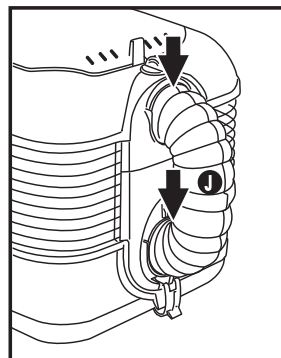


STEP 5 バブルカップ及びUターンパイプの取付け

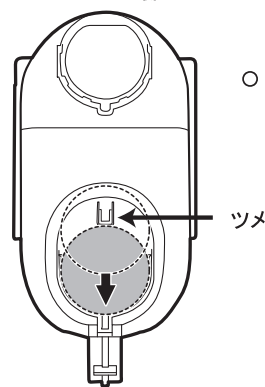
- ① 左サイドジョイント**G**の下方の受け口に、バブルカップ**K**をジョイント部の溝に沿うように上から下へスライドさせて、はめ込んで下さい。
- ② 右サイドジョイント**F**の上下の受け口にUターンパイプ**I**を両口を沿わせて、ゆっくりと上から下にスライドさせてはめ込んで下さい。



左サイドジョイント側



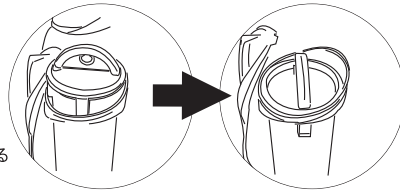
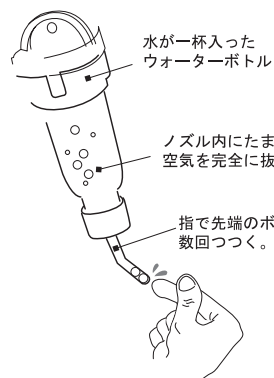
右サイドジョイント側



○ バブルカップやパイプを接続時は、受け口のツメの下までしっかりと降ろして下さい。

STEP 6 ウォーターボトルの設置

ウォーターボトル**L**のキャップをはずし、水を満水にして再度キャップをしっかりと締め、ノズル先端のステンレスボールを指で何度か押し、ノズル部に入っている空気を完全に抜いてから、ルーフトップ**B**の前方のジョイント穴に差し込んで下さい。

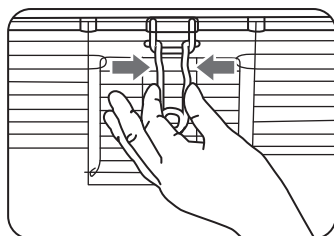


おろしたての給水ボトルは、内部や部品が乾燥している為、特に水漏れがおこりやすい場合があります。 飲み水を入れる前に、ボトルやノズル部をぬるま湯で十分に洗浄し、ボトル内部をスムーズに水が行き渡るようにしてから、飲み水を入れるようにすると、水漏れが起きにくくなります。

正面扉の開閉

正面扉の開閉には、扉についているロックの中ほどのふくらみを両側からつまむと、ロックが外れます。扉を閉める時は同様につまんだ状態でロックの先がしっかりとメッシュパネルの輪(ロックのかかる場所)に差し入れて下さい。

- (※ ワイヤの引っ掛かりが不十分だとハムスターが脱走する恐れがあります)
- (※ 脱走の予防には別途ナスカン等で補強する事も有効です。)

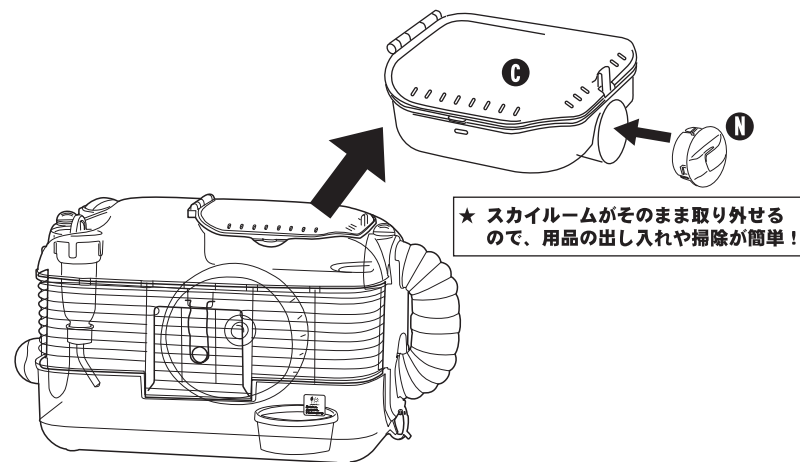


メンテナンス(掃除方法などについて)

まず、ハムスターを別の容器等の安全な場所に移し変えるようにして下さい。

組立て時の方法を参照して、ルーフトップ等の各パーツを取り外し、床材や生活用品を取り出してお手入れするようにして下さい。

- スカイルームを取り外し、天キャップをスカイルームの丸口に差し込むと、簡易な別部屋としても利用できます。
※ご注意(完全なロックはさせませんので、ハムスターから目を離さないようにして下さい。)

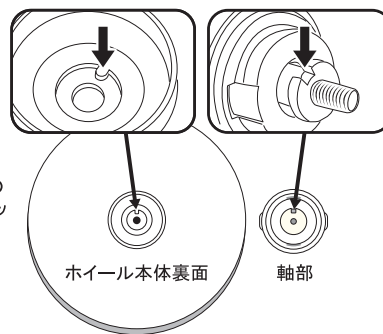


お手入れ時のお願い・ご注意

※軸部は水で洗わないで下さい。イエローの軸部カバーパーツの内部には、ベアリング(金属)が内蔵されています。水に濡れるとベアリングにサビが発生して、回りが悪くなったり雑音が出る場合があります。

ホイールを水洗いされる場合は、本体より軸部を取り外してから行って下さい。また、取り付ける際にはホイール本体(裏面)にある突起(凸)と軸部のぼみ(凹)をピッタリとあわせて差し込んで軸キャップを取り付けて下さい。(下図)

※これが出ていないと、ホイールが正確に取り付けられず、大きなブレや異音が発生します。



- ベアリングの構造上、ベアリングのブレに若干のバラつきがあります。
- ハムスターの生活音や若干の回転音、またサイレントホイールに固定する場合のケージ部分が揺れる事によって発する音に関しましては、ご容赦くださいますようお願い致します。

※ サイドジョイントのパイプ接続口は、きつめに設定してありますので、パイプ等を外す場合は、本体を押さえながら慎重に行ってください。乱暴に扱くと破損する場合があります。(パイプの接続等、樹脂同士の勤合が硬く感じる場合は、ハンドクリーム等を少量塗って使用すると、よりスムーズに着脱ができるようになります。)



販売者：株式会社 三晃商会
〒562-0035 大阪府箕面市船場東2-3-54
TEL:072-728-3001 www.sanko-wild.com

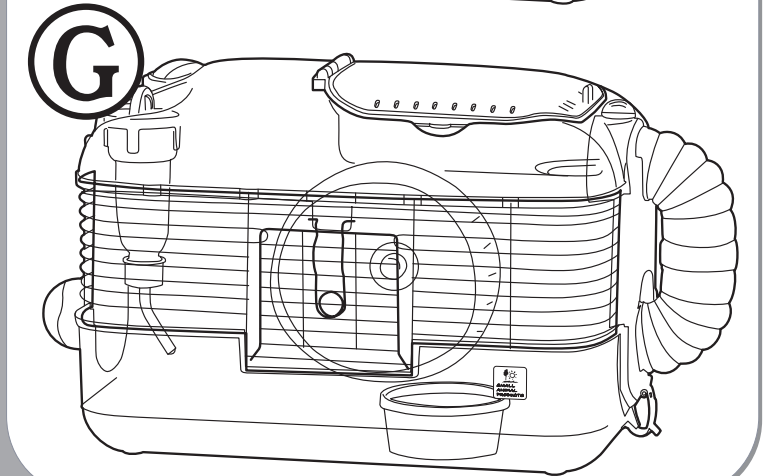
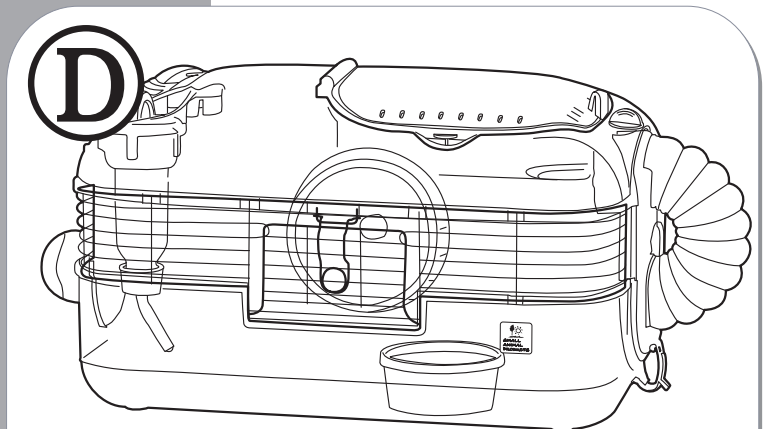


ハムスター用飼育キット

Look²
ルックルック
Fortune
フォーチュン

組立て取扱い説明書

この度は、当社製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
この取り扱い説明書をよく読んで、正しくご使用下さい。



品目・品名	ハムスター飼育用キット ルックルック フォーチュン
原産国	中国 (MADE IN CHINA)
主な材質	本体樹脂部分……P S ・ P P ケージワイヤー……スチール
製品サイズ (組み立て時)	D (外寸) : W510 × D 280 × H 230mm G (外寸) : W510 × D 280 × H 280mm
製品重量	D : 約1350g G : 約1500g

SANKO

この度は、当社製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
ご使用になる飼育者やペット、また、物品への損害を未然に防ぐ為に本書をよく読んで頂き
正しく理解してご使用下さい。この説明書は大切に保管して頂き、必要な時にお読み下さい。

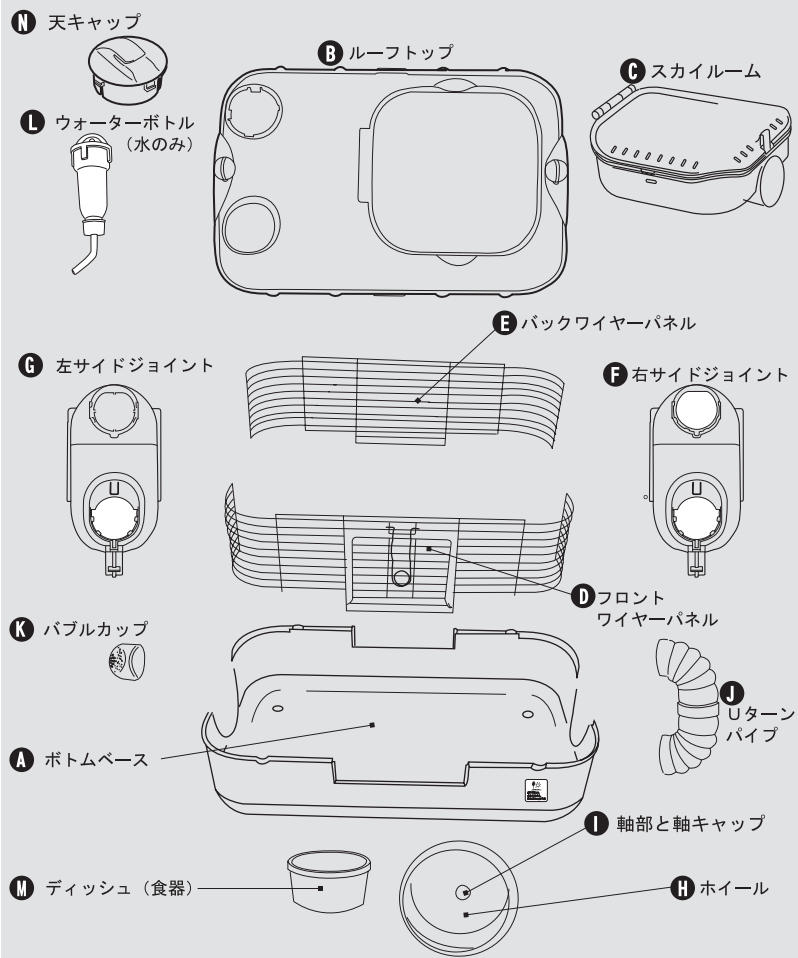
⚠️ ご注意

- 本品は、ハムスター飼育用の屋内設置用飼育ケースです。他の目的及び生き物には使用しないで下さい。
- まず、中身(パーツ類)を取り出し、各部品が揃っているか、部品に不具合(ワイヤーのゆがみ、成型不良、破損など)が無いかが、よく確認して下さい。
- ペットをケース内に放して使用する前に、必ず組み立てが完了している事や各部品に異常が無いが、ロック部等が正しく機能するかを再度ご確認ください。
- 小さなお子様等が、本品をおもちゃにして遊ばないように注意して下さい。力を入れて押さえついたり、ワイヤーの隙間等に手や指を入れないように注意して下さい。
- 組み立てやお手入れの時は、手や指等にケガをしないように注意して下さい。また、各種パーツ(特に樹脂部分)を破損させないように丁寧に扱って下さい。
- 本品の設置は、平坦で安定した場所で生き物の飼育環境に合った環境にして下さい。
- 直射日光の当たる場所や高温・高湿度の場所や火気の近くには置かないで下さい。ペットの死亡や火災、本体の変形や破損の恐れがあります。
- 本品を移動させる時は、ベアストレイ(底部)より持ち上げて、慎重に移動させて下さい。乱暴に移動させると中の用品類が動いたり、ペットが驚いて思わぬケガをする恐れがあります。
- 樹脂パーツのお手入れの際は70℃以上の温水は使用しないで下さい。樹脂が変形する恐れがあります。
- ハムスターの標準的な体力を想定して設計しておりますが、中にはケースの内部を激しくかじる個体や力が強くロックを外す個体もいますので破損や脱走等の危険を感じたら使用を中止して下さい。また、正面扉部に別途ナスカン等で確実にロック出来るようにして下さい。
- 扉部やキャップ等、開け方を学習してしまう場合もありますので、危険を感じたら使用を中止して下さい。
- 生き物は体格(体重やサイズ等)や性格等に個体差があり、予想外の行動を取ります。
- 飼育者はペットの行動や習性をよく理解・観察し、本品の使用範囲を超えそうな場合や異常・危険を感じた場合は直ちに使用を中止して下さい。なお、飼育時に於ける事故等に関しましては責任を負いかねますので予めご了承下さい。

※本説明書は、No.C116の図を元に説明しておりますが、組み立て方法等はD/Gの各シリーズ共通です。(付属パーツ等の色や形は予告無く変更する場合があります。)

パーツリスト

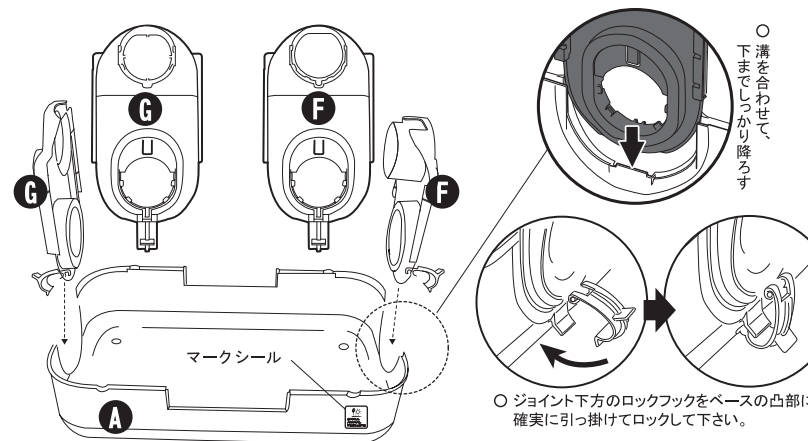
- 下図と照らし合わせてパーツの確認をして下さい。



○ パーツには、右用と左用/前用と後用があります。
各パーツの向きを間違えると、うまく組立てが出来なくなりますのでご注意ください。

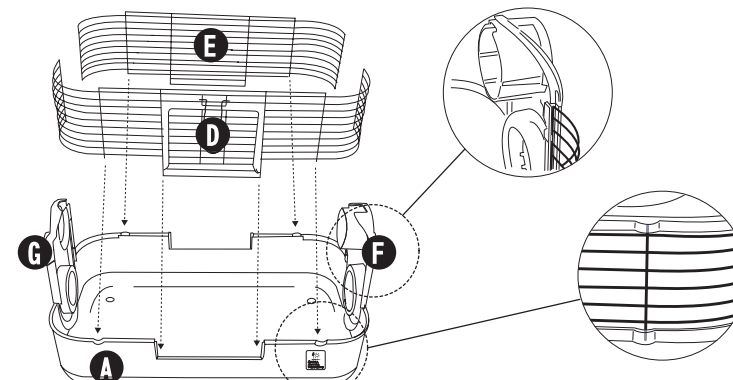
STEP 1 サイドジョイントのボトムベースへの取付け固定

ボトムベース **A** をマークシールを手前にして平らな所に置き、左サイドジョイント **G** 「穴が1箇所ふさがっている方」と、右サイドジョイント **F** 「穴が2箇所両方開いている方」をボトムベースのそれぞれのU字型受けにスライドさせてはめ込んで下さい。



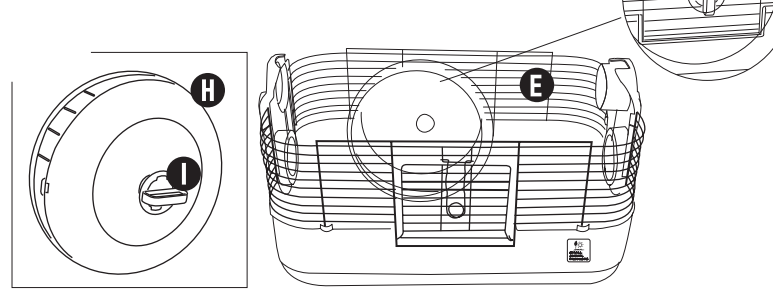
STEP 2 ワイヤーパネルの取付け

バックワイヤーパネル **E** と、フロントワイヤーパネル **D** を各両サイドジョイントの溝にゆっくりとスライドさせて、ボトムベース **A** の受けにきっちりと入までゆっくりと押しはめ込んで下さい。



STEP 3 ホイールの取付け

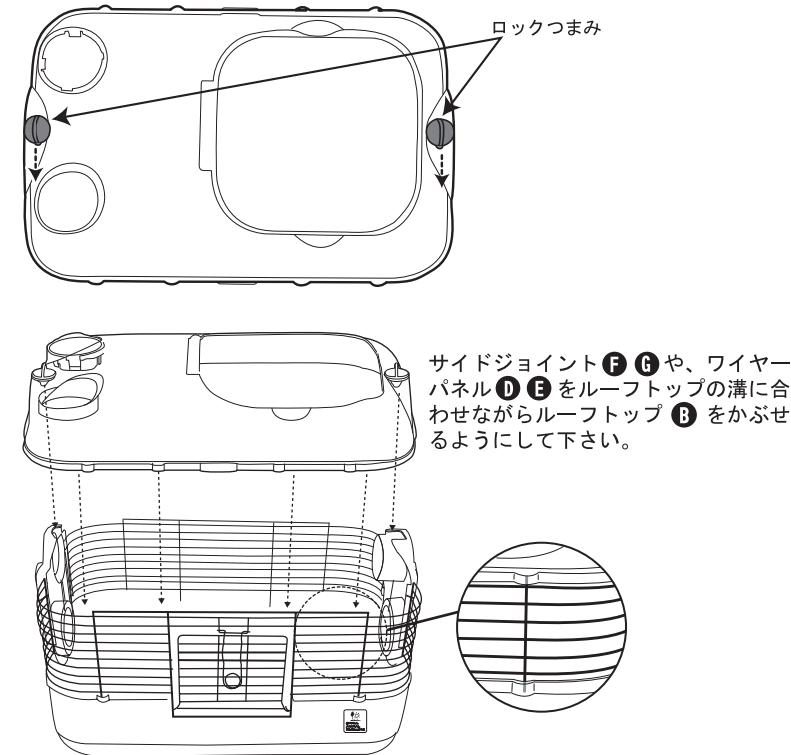
ホイール **H** の後面 **I** の(クリップ部)を、バックワイヤーパネルの適当な(他に干渉しない)位置の内側ワイヤーの隙間より通し、外側から軸クリップを回転させて固定して下さい。



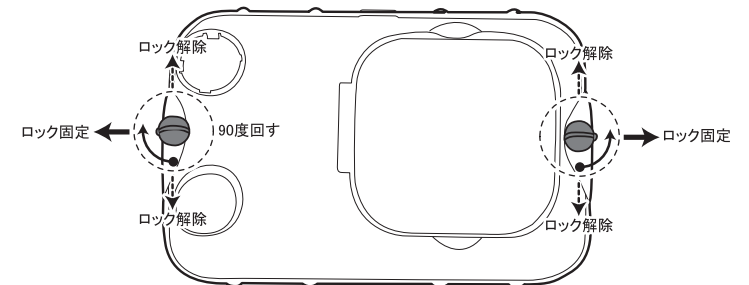
※ワイヤーの状態によって、90度にまで回らない場合があります。
ホイールが安定して固定できる角度でご利用下さい。

STEP 4 ルーフトップの取付け固定

まず、ルーフトップ **B** のロックつまみが図のように、正面を向いているかを確認をして、向きが変わっているようであれば、正面にしてからケースと合わせます。



溝にしっかりととはまっている事を確認してから
左右のロックつまみを90度回して、ロックを固定します。
※ サイドジョイントにロックがしっかりとかかっているかご確認ください。



天キャップ **N** を後方のジョイント穴に差し込み、ひねるように回転させて固定します。その後、スカイルーム **C** を取り付け穴にしっかりと差込んで下さい。

